

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1025), 課コード (1504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget and personnel data.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価, 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1052	課コード	1504	会計種別	一般会計	予算の種類	政策	経常	なし
-------	------	------	------	------	------	-------	----	----	----

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業	確かな学力の育成		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	教育総務部・教育研究所			
		個別事業	小中学校教師用教科書及び指導書の配付									
	③事業主体	●市 ○その他 ()				④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～				⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.45人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	45,561千円		当該(開始)年度	(当初)	49,478千円 (うち人件費 3,915千円)					
				(変更後)		千円 (うち人件費 千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード	52102	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無		部門別計画への位置づけ	(計画名) 第2期教育振興基本計画		
(2) 目的	施策目的・展開方向	子どもの確かな学力を育成するため、少人数指導などの個に応じたきめ細かな指導を実施し、基礎的・基本的な知識や思考力、判断力、表現力の習得を支援するとともに、主体的に学習に取り組む姿勢を育みます。				事業目的	教科書改定や学級増、少人数指導などの指導法改善に対応し、市内小・中学校すべての教員が、学習指導要領に基づき、基礎・基本の定着を図り、個性を生かす教育をすることができるよう、教科書及び指導書を配布する。					
(3) 事業内容	内容	教科書改定や指導法の改善に伴い、教科書及び指導書を配付する。指導書を活用することにより、児童生徒に対して、基礎・基本の確かな定着と個性を生かす教育の充実を推進することができる。道徳や外国語等の教科書増加に対応し、令和2年度の小学校教科書改訂に伴い、教師用の教科書及び指導書を配付する。令和3年度には、中学校教科書改訂があるため、それに対応した教師用の教科書及び指導書を配付する。				当該年度執行計画	小学校の教科書改訂及び教科数増加に伴い、小学校全学級分や少人数指導担当等の教師用の教科書及び指導書の配付をする。					
						当該年度活動結果指標	教師用教科書、指導書の配布か所数	単位	か所	想定値 21		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)					指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	市内小中学校すべての教員が、学習指導要領に基づき、児童生徒に対して学力の基礎・基本の定着を図り、個性を生かす教育を展開出来るように、教師用教科書及び指導書を配布する。					直接	必要数に対する配布数の割合	%	0	100		
令和3年度	市内小中学校すべての教員が、学習指導要領に基づき、児童生徒に対して学力の基礎・基本の定着を図り、個性を生かす教育を展開出来るように、教師用教科書及び指導書を配布する。					直接	必要数に対する配布数の割合	%		100		
令和4年度	市内小中学校すべての教員が、学習指導要領に基づき、児童生徒に対して学力の基礎・基本の定着を図り、個性を生かす教育を展開出来るように、教師用教科書及び指導書を配布する。					-	必要数に対する配布数の割合	%		100		
(7) 事業実施上の課題と対応	学級数や教員数の増減に適切に対応し、適正な配付に努める。					代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度				
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			小中学校教師用教科書及び指導書(学級増加分)	1,819		小中学校教師用教科書及び指導書(学級増加分)	924				小中学校教師用教科書及び指導書(学級増加分)	950
			すすむ千葉県デジタル教科書	684		すすむ千葉県デジタル教科書	721				すすむ千葉県デジタル教科書	684
			中学校道徳教師用教科書	130		中学校道徳教師用教科書	5,291				中学校道徳教師用教科書	130
	中学校道徳教師用指導書	39		小学校教師用教科書及び指導書改訂	38,627				中学校道徳教師用指導書	39		
	中学校道徳教師用指導書セット	351										
	移行用補助教材指導書	786										
		39										
		合計	3,848		合計	45,563			合計	36,695		
		合計	3,848		合計	45,563			合計	36,695		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0		
	一般財源			3,848			45,563			36,695		
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0		
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.22			0.45				0.22		
	正職員人件費		1,936			3,915				1,914		
	嘱託職員報酬額		0			0				0		
	臨時職員賃金額		0			0				0		
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		5,784			49,478				3,678		
(11) 単位費用	事業費/活動結果指標		413.14千円/セット	2,356.1千円/か所								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)											
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価					事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))					改善検討
	教科書採択や児童・生徒数の増加に伴う学級数・指導者数増加及び各校の少人数指導計画に基づく指導者の増加や当該学年の変更等に係り、教師用の教科書、指導書が必要である。					○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>					○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>			□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>			○要 ○不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>								
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容			工夫の具体的な内容			実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)			参加・協働の程度・内容	改善検討
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし									○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	○要 ○不要
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点			取組む内容			実施した具体的な内容			環境への配慮	改善検討
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし									○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>	○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック			達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成			改善検討
	0	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である			実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>			○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策			実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過			改善検討
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<想定どおり削減できなかった原因>			○要 ○不要	
	事業費削減率(%)		<削減の内容>			<超過理由等>					
	△755.43										
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法			達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下			改善検討
	0.2	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費			実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										

評価	評価コメント	改善案及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1060), 課コード (1504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充) and a space for comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1064), 課コード (1504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with options for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充) and a field for 評価コメント (Evaluation Comments).

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1065), 課コード (1504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進) and a space for comments.

事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (1066), 課コード (1504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown by year (Heisei 31, Reiwa 2, Reiwa 3, Reiwa 4).

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進) and a space for comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1067), 課コード (1504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など)

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1071), 課コード (1504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価, 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1072), 課コード (1504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1073), 課コード (1504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for status and improvement directions.

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement and expansion directions).

事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (1074), 課コード (1504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1)事業概要, (2)目的, (3)事業内容, (4)達成目標, (7)事業実施上の課題と対応, (8)施行事項, (9)財源内訳, (10)人件費等.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1)事業が今必要である理由, (2)市が実施する必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, (1)目標設定は適切か?, (2)事業費削減の工夫, (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

Summary table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1076), 課コード (1504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for comments and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1077	課コード	1504	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業	一人ひとりの個性に応じた学習指導の推進			実施計画への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		②部課名	教育総務部・教育研究所
		個別事業	副読本（学習図鑑「ふるさと手賀沼」）の改訂							
	③事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
	⑤事業期間	～								
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	601千円			当該（開始）年度	（当初）	7,320千円（うち人件費 1,305千円）		
					（変更後）	千円（うち人件費 千円）				
(2) 目的	⑧施策の位置づけ	施策コード	52202		重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	実施目的・展開方向	郷土について学ぶ機会を充実するため、地域学習や環境学習等を実施するとともに、地域に関する資料を収集し学習に活用するふるさとカリキュラムを推進します。								
(3) 事業内容	内容	小・中学校の「総合的な学習の時間」の調べ学習等に本書の地域資料を活用することで、児童生徒が我孫子市の理解を深めることができるようにする。我孫子市の環境や状況の変化に伴い、4年に1回改訂することで、より充実した学習が行えるようにする。								
		事業目的	地域学習、環境学習、キャリア教育などを通じて、子どもたちが地域に愛着と誇りを持ち心豊かに育つよう、地域と学校がより協力し合う環境づくりを進めます。							
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）								
		指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値			
当該年度	学習図鑑「ふるさと手賀沼」編集会議を開催し、資料収集・調査・写真撮影などを行い、第8版に向けての編集作業を行う。	直接	当該年度の第8版編集作業計画のうち実施した割合		%	80	100			
令和3年度	学習図鑑「ふるさと手賀沼」編集会議を開催し、資料収集・調査・写真撮影などを行い、第9版に向けての編集作業を行う。	直接	当該年度の第9版編集作業計画のうち実施した割合		%		100			
令和4年度	学習図鑑「ふるさと手賀沼」編集会議を開催し、資料収集・調査・写真撮影などを行い、第9版に向けての編集作業を行う。	直接	当該年度の第9版編集作業計画のうち実施した割合		%		100			
(7) 事業実施上の課題と対応	図鑑を作成するにあたって、教員が編集委員をするのは、困難が見られる。									
(8) 施行事項	実施内容費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
		内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	
		第8版に向けての写真撮影資料収集のための準備費用	12	第8版に向けての写真撮影資料収集のための準備費用「ふるさと手賀沼」作成委託料	15 6,000	第9版に向けての写真撮影資料収集のための準備費用	15	第9版に向けての写真撮影資料収集のための準備費用	12	
		予算(決算)額	合計	12	合計	6,015	合計	15	合計	12
		国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%
県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%		
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%		
一般財源		12		6,015		15		12		
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0		
換算人数(人)		0.12		0.15		0.15		0.15		
正職員人件費		1,056		1,305		1,305		1,305		
嘱託職員報酬額		0		0		0		0		
臨時職員賃金額		0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		1,068		7,320		1,320		1,317		
(11) 単位費用(事業費/活動結果指標)		178千円/回		1,220千円/回						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？（事業の必要性）	小学校や中学校において、理科、社会や総合的な学習の時間の中で、参考資料として活用されている。我孫子市の歴史や動植物が網羅されており、民話や伝統芸能、手賀沼の干拓などについても詳しく学ぶことができる。よって、我孫子市の状況、環境の変化に伴い、定期的に内容を検討し、新しい内容へと改訂していく必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？（市実施の必要性）	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない（理由） <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？（体制づくり）	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容）		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	●①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		手賀沼の四季折々の写真や郷土芸能の写真や活動の様子等を地域で活動している方から収集し、学習図鑑に掲載している。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	■①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している <input type="checkbox"/> ⑤その他 <その他の内容>		自然編の生物の写真の充実を図ったり、手賀沼浄化の取り組み等を掲載したりして、環境教育にも役立つ資料にする。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (%)	目標値(b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率 (%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成	
	80	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値（と現況値の差）と同等の水準である		実績値(f) (%)	(f/b) × 100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		○要 ○不要
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託		実績値(g) (千円)	(g/c) × 100		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？（目標対費用）	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	1.37	10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	(h/e) × 100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1991), 課コード (1504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, (8) 施行事項 (費用), (9) 財源内訳, (10) 人件費等, (11) 単位費用.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.